

# 収穫後青果物の輸送耐性変化

## －モモの追熟予測モデルの検討－

### 成果の特徴

- 収穫後に速やかに軟化するモモ果実について、0, 5, 15, 25, 35℃で最大12日間保管し、呼吸速度および果実かたさの変化を調査しました。
- 果実かたさは、微小変形時（約1mm圧縮）のばね乗数を指標としました。
- モモの軟化は、積算呼吸量により表現できることを確認しました。

### 成果の内容

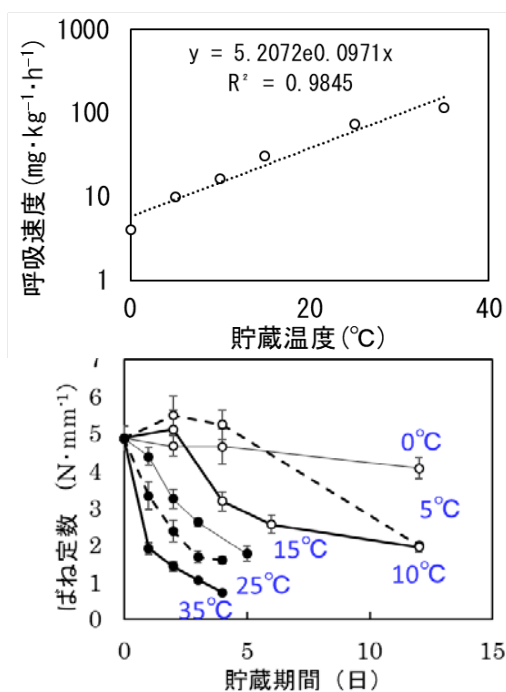


図1. モモ貯蔵中の呼吸速度、ばね乗数変化

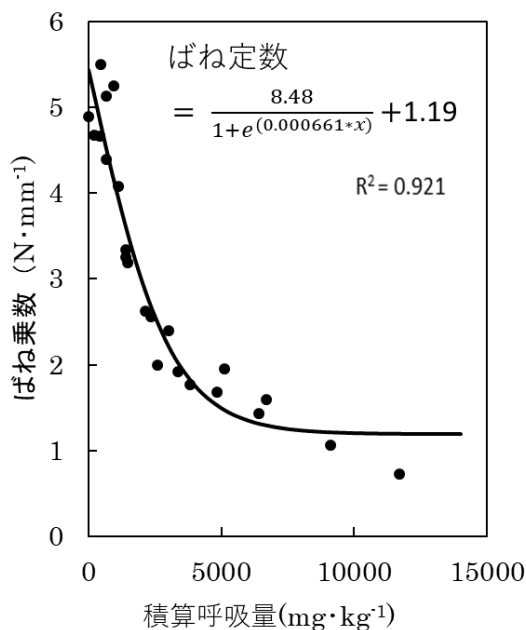


図2. 積算呼吸量による果実かたさの変化予測

### 成果の活用

- 輸送時（特に輸出時）の損傷発生が問題となるモモ果実について、温度管理、緩衝包装などの設計に有用と考えています。
- 今後、モモ以外の追熟性果実への展開を検討しています。

謝辞：本研究は、生研支援センター「革新的技術開発・緊急展開事業(うち地域戦略プロジェクト)」およびJSPS科研費JP17H01499の助成を受けて実施しました。

関連論文：中村宣貴ら，日本食品保蔵科学会（印刷中）